

五羽のコガモ

ごわ の こがも



作:近藤せいけん

六月のよく晴れわたった朝、田んぼのふちを流れる用水の中をコガモが、五羽泳いでいる。

一列になったり、二列になったり、流れに乗って泳いでいる。

岸の上には、母親鴨が「ヨチ、ヨチ、キョロ、キョロ」行進している。

コガモは岸の上の母親鴨の見上げながら、そのあとを「スイ、スイー、スイ、スイー、ストップ」あとをついてゆく。

コガモの行進だ。用水のすぐとなりは、田園の二階だての幼稚園、子供達の歓声（かんせい）が聞こえる。

しかしだれも気がつかない「スイ、スイー、スイ、スイー、ストップ」コガモの行進はつづく。

母親鴨は「ヨチ、ヨチ、キョロ、キョロ」

道を隔てた、田んぼのふちに父親鴨がのんびり、休んでいる。

幼稚園の子供達の大きな歓声が、また聞こえた。

父親鴨が首を持ち上げた。

初夏の空、あおあおと高く、やさしい風が田んぼわたっていった。

(終わり)